

安全・安心

1

セーフコミュニティ認証取得への取り組み

- WHO(世界保健機関)による「セーフコミュニティ」の認証を取得する。
 - 「けがや事故等は偶然の結果ではなく、地域の力で必ず予防できる」という考え方に立ち、広く国内外の取り組みに学びながら、「科学的分析に基づく予防プログラム」と「部門横断的な連携・協働の仕組みづくり」を進めます。
 - 世界基準の安全・安心に関する認証を取得することで、日本一の高密都市から独自の「セーフコミュニティ」のモデルを発信し、「住みたいまち、住み続けたいまち」としての都市イメージを高めていきます。

【主な事業】(末尾[番号]は第6章の事業番号に対応)

- ◆ WHOが示す6つの指標に即した「セーフコミュニティ認証取得活動」の展開 [223]
 - ◇地域における横断的な組織づくり
 - ◇データ・調査による課題分析、重点的な改善ターゲットの設定
 - ◇地域住民の意識向上、総決起大会・シンポジウム等
 - ◇予防プログラムの作成・実施、評価
 - ◇継続的な外傷サーベイランスシステムの構築
 - ◇国内外との情報交換

【今後のスケジュール】

	現在 (21年度)	22年度	3年後 (24年度)
WHOセーフコミュニティ認証取得	取組開始宣言	認証取得活動	認証取得



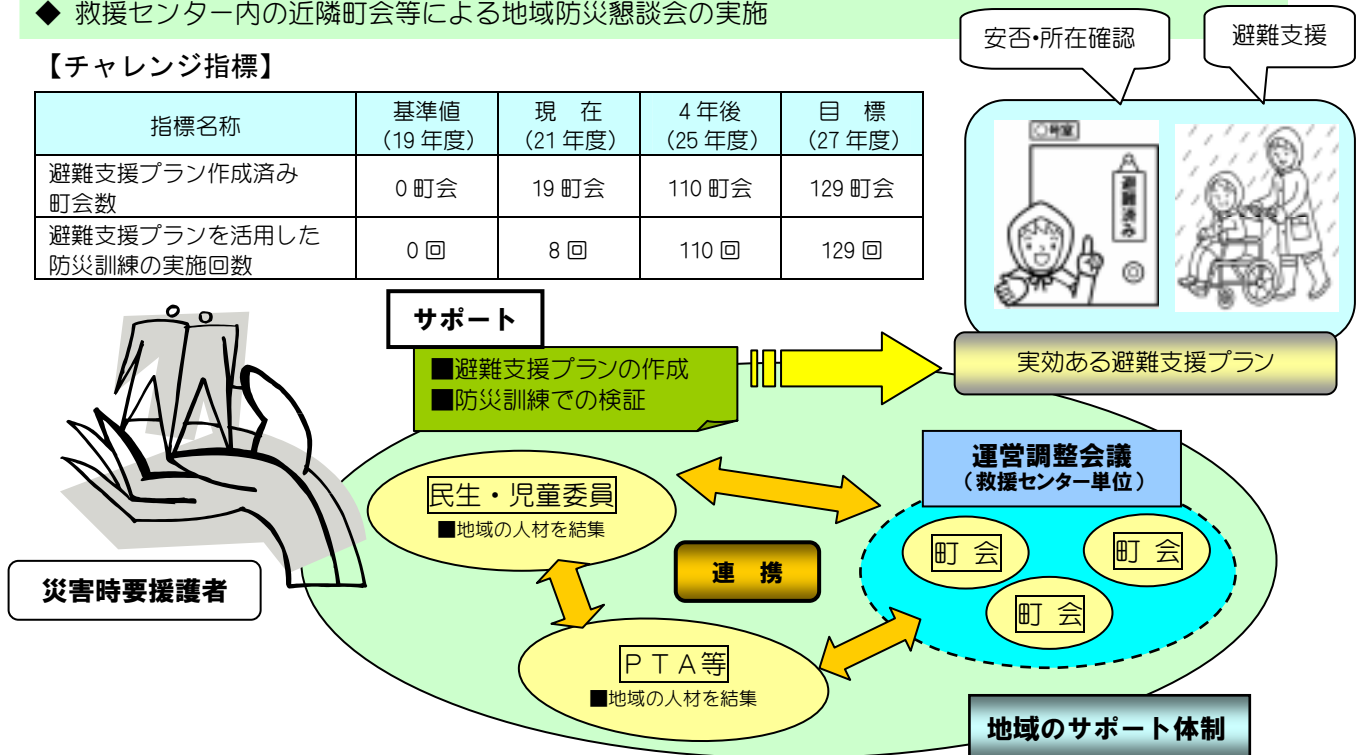
- 町会ごとに災害時要援護者の避難支援プランを作成し、災害時要援護者に対する安否確認や避難支援など、地域におけるサポート体制を確立する。
- 災害時に、町会、民生・児童委員、消防団、学生など地域の人材を結集する仕組みをつくる。

【主な事業】

- ◆ 避難支援プラン作成支援、避難支援プランを活用した防災訓練の実施
- ◆ 学生、中学生など新たな人材（サポーター）の発掘
- ◆ 救援センター内の近隣町会等による地域防災懇談会の実施

【チャレンジ指標】

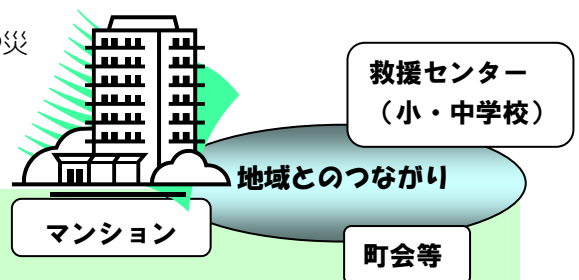
指標名称	基準値 (19年度)	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
避難支援プラン作成済み町会数	0町会	19町会	110町会	129町会
避難支援プランを活用した防災訓練の実施回数	0回	8回	110回	129回



- エレベーターが停止しても自立した生活を継続できるように、マンション建設時に備蓄倉庫の設置、水・食料の自主備蓄などを指導する。
- 地域コミュニティから孤立しないよう、地域の防災訓練や災害時要援護者対策事業などへの参加を働きかける。

【主な事業】

- ◆ 建築に関する条例等に基づく防災施設等設置の義務化
- ◆ 高層マンション住民向け出張防災講座
- ◆ 普及啓発資料の作成（マンション住民向け、事業者向けパンフレットなど）
- ◆ 救援センターへの新たな資器材（階段避難車等）配備の検討



【チャレンジ指標】

指標名称	基準値 (19年度)	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
指導した高層マンションと町会との合同訓練実施率	—	—	100%	100%

※22年1月、「豊島区中高層集合住宅建築物の建築に関する条例」の改正により事業開始

安全・安心

4

巨大ターミナル池袋などでの混乱防止対策の推進

- 池袋駅をはじめ、不特定多数の来街者が集まる鉄道駅の周辺において、平常時から鉄道事業者や商業事業者等と行政機関が連携し、災害時の混乱防止対策の検討を進める。
- 鉄道やデパート等の事業者と行政機関などの関係者により構成される「池袋駅周辺混乱防止対策協議会」が中心となり、情報連絡や滞留者の一時待機等の訓練を行う。

【主な事業】（末尾番号は第6章の事業番号に対応）

- ◆ 駅周辺混乱防止協議会における対策の検討 209
- ◆ 池袋駅周辺混乱防止対策訓練の実施 209



【池袋駅周辺混乱防止対策協議会】

【チャレンジ指標】

指標名称	基準値 (19年度)	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
駅周辺混乱防止協議会の設置数（駅ごと）	—	1つ	2つ以上 (池袋駅ほか)	2つ以上 (池袋駅ほか)
合同訓練の回数	—	1回	2回以上	2回以上



【池袋駅周辺混乱防止対策訓練】

安全・安心

5

「私と私の家族を守る」地域防犯への取組み

- 「子どもの安全対策強化」のために、保護者が自分の言葉で「取り組むべき行動」を明確にする機会をつくる。
- 「ひったくり・空き巣防止対策強化」のために、具体的な危険回避行動の定着を促進する。

【主な事業】（末尾番号は第6章の事業番号に対応）

- ◆ 青色防犯パトロールカーの運用 225
- ◆ 地域防犯力向上設備助成事業 226
- ◆ 地域安全対策事業（防犯パトロールの充実） 224

【チャレンジ指標】

指標名称	基準値 (19年)	現在 (21年)	4年後 (25年)	目標 (27年)
「ひったくり・空き巣」発件数の抑制	445件	500件	400件	385件
子どもに関する事件の発生回避	13件	3件	1件	0件



【青色回転灯パトカー】



【自転車パトロール隊】



【すがもっ子安全安心パトロール隊】